



# FS 流量 モジュール

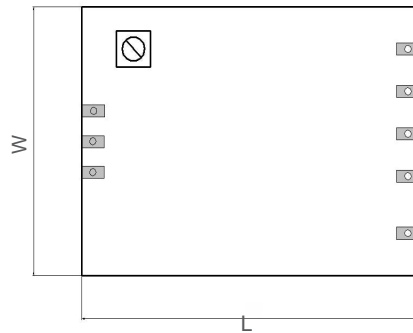
## 熱式質量流量センサ

### 気体流量センサの評価に最適

#### 特徴

- 他機器との接続が容易 (キャリブレーションなし)
- Simple CTA (constant temperature anemometer)
- ゲイン調整が容易
- マイコンやソフトウェア未使用の出力信号
- 要望により特注センサに対応可能

#### 外観<sup>1)</sup>



1) 寸法参照

#### 技術データ

寸法 (L x W in mm):	45 x 25
測定範囲:	0 m/s ~ 50 m/s
精度:	< 5 % of the measured value (校正による)
使用温度範囲:	-40 °C ~ +85 °C (モジュール)
温度特性:	< 0.5 %/K (校正による)
接続:	プリント基板の半田パッド
ヒータ <sup>2)</sup> .*	$R_{H}(0\text{ °C}) = 45\ \Omega \pm 1\ \%$
温度センサ <sup>3)</sup> .*	$R_{S}(0\text{ °C}) = 1200\ \Omega \pm 1\ \%$
供給電源 (公称):*	5 VDC $\pm 5\ \%$ (内部主電源 10 V)
ウォームアップ時間:	< 30 s
アナログ出力, 非直線 <sup>4)</sup> :	0 V (2) ~ 10 V; (ガス流停止 = 3.5 V)

2) FSセンサによる

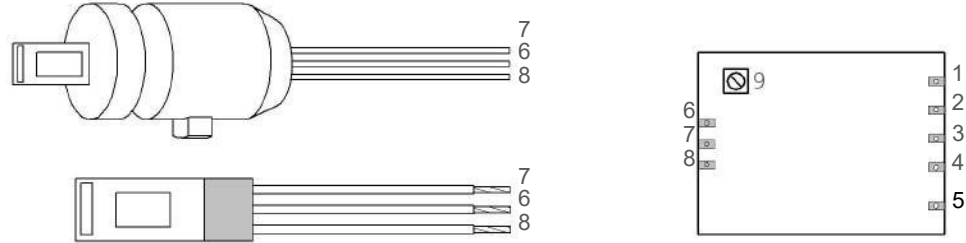
3) FSセンサによる

4) ポテンショメータにより調整可能

\* ユーザ指定により特注可能



## ピン配置



1	2	3	4	5
flow output			GND	$U_{\text{supply}} +5 \text{ V}$
6	7	8	9	
temperature sensor	heater	GND	potentiometer	

## 調整手順 (必要時)

1. 電源の供給  $5 \text{ V}_{\text{DC}}$  (200 mA以上)
2. 流量出力にマルチメータを接続
3. ポテンシオメータで出力を  $3.5 \text{ V}_{\text{DC}}$  調整する (流速  $0 \text{ m/s}$ )
4. 例えば、流速を  $10 \text{ m/s}$  する
5. 出力の電圧を計測する ( $5 \text{ V}_{\text{DC}} \sim 7 \text{ V}_{\text{DC}}$  の範囲であること)
6. 流速  $0 \text{ m/s}$  と  $10 \text{ m/s}$  との電圧差を計算する(例えば  $2.8 \text{ V}_{\text{DC}}$  とする)
7. 出力は非直線出力  $> 0 \text{ m/s} \sim 10 \text{ m/s} = 3.5 \text{ V}_{\text{DC}} \sim 6.3 \text{ V}_{\text{DC}}$

信号は、マイクロコントローラやLabViewなどのシステム上のソフトウェアにより調整、直線化することができます

## ご注文情報<sup>3)</sup>

注文番号	FSFlow Module 160.00001
------	----------------------------

3)このモジュールにはセンサが含まれていません。別途ご注文ください

## 参考資料

データシート:	和文資料名: DFFS5_J DFFS7_J
アプリケーションノート:	AFFS5_J AFFS7_J



オージー株式会社 OGG Co., Ltd. 〒 630-0247, 奈良県生駒市光陽台171  
TEL 0743-74-4640 Fax 0742-90-1455 Email: infojp@ogg-co.jp Web: www.ist-ag-japan.com